



共生社会づくりに向けて～自分の力を発揮し、助け合う～

校長 谷 浩明

本校、山目校舎、千厩分教室、あすなろ分教室での運動会もみんなで工夫し、協力して大成功に終わりました。幼児児童生徒のみなさんは、新年度の新しい学習環境にも慣れて、学習をさらに深める活動に日々取り組んでいます。先日、高等部前期現場実習の見学で伺った事業所では、ひたむきに仕事に取り組む実習生とともに、同僚と協力しながら生き生きと働く卒業生の姿がありました。また、本校舎と千厩分教室の中学部のみなさんが、陸前高田市高田松原で環境整備を行い、復興学習に取り組みました。自分の力を発揮し、分かち合う共生社会づくりを目指して、着実に進んでいることを実感しました。

今、世界では私たちが目指す共生社会とは真逆の戦争が起こっています。他の人を思いやる心や、みんなで助け合う行動の大切さを強く感じます。高等部のみなさんには、集会や生徒総会の時に、「困っている人のことを思いやっ、自分は何をしたらいいのか考えることは大切なことです。例えば、周りで、元気がなかったり、イライラしていたりする人がいるときは、相手の気持ちを思いやっ、やさしく接したり、見守ったりしてください。自分の心、人の心も含めて体調には十分に気をつけて、健康を保つようにしてください。」ということをお伝えしました。

私たちの住む地域社会では高齢化や人口減少が進んでいますが、このように変化する社会では一人一人の存在がとても大切です。互いにつながり助け合うことで、共生社会を実現し、人も地域も輝くことができます。学校でも、幼児児童生徒のみなさんが、社会で豊かに生きる力をつけ、その力を発揮して、地域の人とも助け合い、共生社会の主役として活躍していくことができるように、学習活動の充実に努めていきます。

第1回学校運営協議会

5月31日(火)に、今年度から設置された学校運営協議会の第1回目を開催しました。

今年度の活動テーマを「安心・安全な地域や学校を目指そう」～安全教育を地域の方々と共に考え備える～とし、具体的な動き方について協議されました。運営協議委員のみなさまからは、災害時には子供たちが一般的な避難所ではなく、慣れた学校に避難できるような準備があるとよい。電力や水が止まることも考えられ、医療的ケア児であっても安心・安全に避難できる場所としてセンター的機能を有した場所にしていければよい。等のご提案をいただきました。第2回目には、各々の立場からできることや考えられること等、情報収集し持ち寄ることを確認しました。次回は10月に開催される予定です。今年度の学校経営計画が承認されましたので、ご確認ください。



令和4年度 岩手県立一関清明支援学校経営計画

1 本校の目標

<p>◆ 校訓 『 清く 明るく たくましく 』</p> <p>◆ 教育目標（めざす幼児児童生徒像）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分のよさに気づき、自己実現のための向上心をもちつづける人 ○ ほかの人を思いやるやさしい気持をもつ人 ○ 心と身体の健康を大切にすること
--

2 めざすべき学校像

[幼児児童生徒]	[保護者]	[地域]	[関係機関]	[教職員]
<ul style="list-style-type: none"> ○基礎学力の伸長 ○社会生活に必要なスキルの育成 ○安全・安心で楽しい学校生活 ○進路の選択 	<ul style="list-style-type: none"> ○一人一人に行き届く配慮 ○楽しく、充実した学校生活の提供 ○将来への見通し ○希望進路の実現 	<ul style="list-style-type: none"> ○特別支援教育に係わる専門性の提供 ○共生社会実現にむけたパートナー ○地域活動への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ○保幼小中高との連携 ○集団参加能力・適応力の育成（進路福祉サービズ） ○卒後支援の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ○職員間の信頼 ○心身のゆとり ○創意工夫の実現と働き甲斐ある職場 ○地域への貢献

3 学校運営のテーマ 「学び」「つながり」「ひろがり」

<p>「学び」…………… 学校での学習が確かな基礎学力として身につけていること 幼児児童生徒が成長している姿を保護者に示すこと</p> <p>「つながり」…………… 学校での学びが生活の場で生かされていること 「心」の教育を充実すること 仲間づくり（横）と社会構造（縦）の経験を拡大すること</p> <p>「ひろがり」…………… 学校生活から地域での生活に広がっていくこと 充実した生涯教育へ広がっていくこと</p>
--

4 本校の特徴と課題＝求められる力や取り組み

- (1) 教育対象の多様化： 幼児児童生徒一人一人に対応する教育課程の編成、及び指導力の向上
- (2) 教育の場の多様化： 2校舎3分教室の強みを生かし、かつ円滑に運営するチームワーク
- (3) センターの機能の充実： 県南地区の充実した特別支援教育を担う中核的役割

5 本校を取り巻く情勢の変化（影響を与える変化）

- (1) 新しい学習指導要領の実施に向けた対応とICTを活用した学びの充実
- (2) いじめ防止及び早期対応、心の絆を育む教育の充実
- (3) 防災力の向上、復興教育の推進、感染症対策、及び危機管理体制の充実
- (4) 聴覚分野における関係機関との連携、及び本校舎小中学部（聴覚）の教育活動の充実
- (5) 各分教室と岩手病院、各小・中学校との連携・教育活動の充実、及び教育環境の整備
- (6) インクルーシブ教育、高等学校における特別支援教育の充実、通級による指導の制度化

6 令和4年度 学校経営の重点

(1) 授業の最適化の追求

- ① 個性や能力を生かし、一人一人の着実な成長を後押しできる授業の追求
- ② 豊かな心を育む教育の推進、ICTを活用した学びの充実
- ③ 授業力、専門性の向上、OJTの推進

【具体的取組】

- ・個別の指導計画の充実
- ・新学習指導要領の理解を深め、具体的取組の実践
- ・校内研究における専門性の向上と教育実践の充実
- ・授業研究会、iPad利活用推進研修会と外部講師による研修会
- ・校外各種研修への参加機会の確保、異校種研修会への参加（教科指導力向上）

【担当】 研究部 教務部 情報教育部 各学部

(2) 進路指導の充実

- ① 各学部に対応した進路学習の取組（キャリア教育の充実）
- ② 作業学習、校内現場実習、福祉サービス体験の充実
- ③ 進路研修会等の充実

【具体的取組】

- ・学年に対応した進路学習（校外学習）の計画（幼小中高の一貫性）
- ・中学部・高等部生徒の希望進路達成
- ・高等部の教育課程の工夫と実践（学校設定科目の工夫）
- ・保護者を巻き込んだ進路学習、進路研修会

【担当】 進路指導部 総務部 各学部

(3) 連携と協働の強化

- ① 家庭・地域への情報発信
- ② 支援学校としての地域教育機関への支援
- ③ 地域資源の活用
- ④ 地域企業とのコラボレーション

【具体的取組】

- ・学校・学部・学級通信の定期的発行とホームページの充実
- ・PTA活動の活発化と保護者参加の学習活動の展開
- ・地域行事や校外作品展への積極的参加
- ・各方面からの「困り感」への対応と関係機関との連携
- ・ボランティア、外部専門家の学習活動での積極的活用
- ・企業連携事業による地元企業との協働活動の充実

【担当】 各学部 相談支援部 進路指導部 情報教育部 総務部

(4) 安全・安心な環境づくり

- ① お互いを認め、尊重し、学び合う意識の育成
- ② 防災教育の充実、復興教育の推進、感染症対策の向上
- ③ 安全で安心な教育環境の整備
- ④ 危機管理の徹底

【具体的取組】

- ・「改訂いじめ防止基本方針」の周知
- ・児童生徒の主体的な活動（児童会・生徒会活動）の充実
- ・各学部での防災教育への具体的な取組、復興教育「いきる」・「かかわる」・「そなえる」の実践
- ・障がいに対応した健康管理と環境整備
- ・不審者、大規模自然災害、感染症等に対する危機管理体制の徹底

【担当】 生徒指導部 教務部 保健部 総務部 事務部 各学部

寄贈品贈呈式～(株)ヨシムラ様より～

6月2日(木)山目校舎の運動会
予行練習に先立ち、(株)ヨシムラ様

から寄贈頂いたプロジェクターの、贈呈式が行われました。本校を卒業した方が就職されているというご縁もあり、今回、ICT教育に活用される機会が多い、プロジェクター2台をご寄贈頂きました。目録を頂いた児童会長である吉田航さんは「ありがとうございます」と力強く感謝を伝えました。その後、運動会予行練習を見学して頂いたところ、担当者の方から、「児童生徒の皆さんの明るさとがんばりから、胸がほっくりと温かくなり、力をいただきました」との感想を頂戴しました。寄贈されたプロジェクターは、学習活動で大切に活用させていただきます。本当にありがとうございました。

医療的ケアに係る状況視察ならびに緊急時の対応講習会

6月10日(金)、岩手医科大学医学部特命教授である亀井淳先生らによる、医療的ケアを実施し

ている本校の状況視察が行われました。これは、医療関係者ならびに県の保健福祉担当と教育関係者が、教職員による教育活動と看護師による医療的ケアの状況を含む特別支援学校の現状を理解するとともに、各機関の役割を検討し、今後の本県における医療・福祉との連携による医療的ケア体制整備のさらなる充実につなげることを目的とした取組です。



当日は、午前中に千厩分教室小学部の状況を視察した後に、午後は山目校舎と本校舎の状況を視察、管理職等との意見交換を行った後に、看護師と医療的ケアに関わる職員向けに、緊急時対応等に関する講義と演習が行われました。

